

外食業態で、アイスコーヒーが好調、 アイスカフェラテ等は、コロナ前比 4%増

<外食・中食 調査レポート>

2024年5月20日

サカーナ・ジャパン株式会社

(エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更)

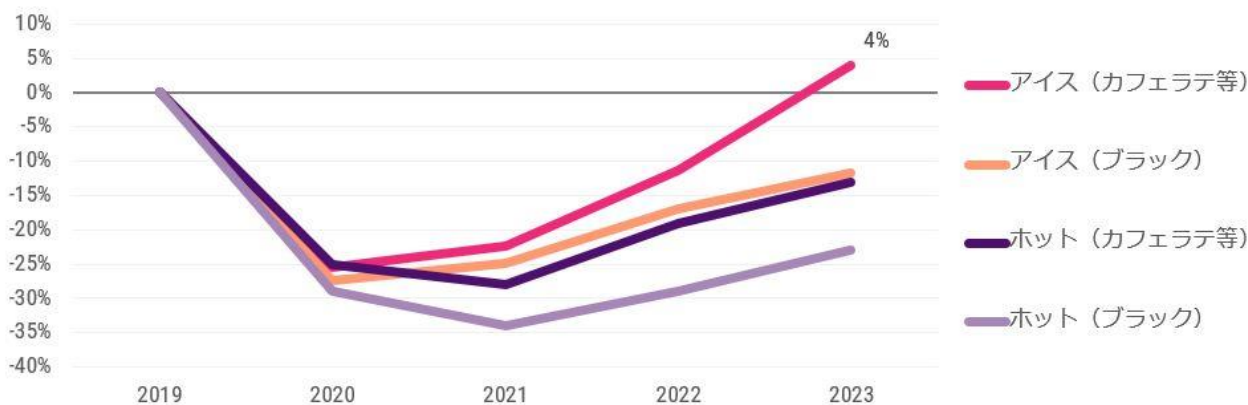
外食・中食市場情報サービス『CREST®^{*1}』を提供するサカーナ・ジャパン株式会社（エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更、東京都港区、ケビン・ソー代表）は、2023年の外食・中食市場におけるコーヒーの分析レポートを2024年5月20日に公表します。

本分析レポートでは、大きく以下のことが分かります。2023年1月-12月計の外食業態計のホットコーヒーの食機会数は、2019年比で2割以上の減少でしたが、アイスコーヒーは比較的回復が速く、アイスコーヒー（ブラック）は同12%減、アイスのカフェラテ・カプチーノ等で同4%増と、コロナ前の水準より高くなっています。

外食業態計でアイスカフェラテ等は、コロナ前比 4%増

外食業態計（イートイン、テイクアウト、デリバリー含む）のコーヒー食機会数を2019年からの増減でみると（図表1）、ホットコーヒー（ブラック）の2023年の食機会数は2019年比で2割以上減少したままです。ただ、ホットでも、カフェラテ・カプチーノ等は少し回復が速く同13%減となっています。アイスコーヒーは比較的回復が速く、アイスコーヒー（ブラック）は同12%減です。そんな中、成長をしているのがアイスのカフェラテ・カプチーノ等で、同4%増と、コロナ前の水準より高くなっています。日本の飲食店でのコーヒーのホットとアイスの食機会数の比率は、ホット7割：アイス3割で、アイスの比率はコロナ前より3ポイント以上上昇しました。

【図表1】外食業態におけるコーヒーの食機会数（2019年を100=0%とした場合）



出典：Circana, CREST®

サカーナ・ジャパン フードサービスディレクターである、東さやか（あずま・さやか）は、次のように話します。「アイスコーヒーの需要が増加しているのは、世界的な傾向（CREST は世界 12 か国で実施）です。これから、アイスコーヒーが本番の季節になりますが、通年を通じて、イートインでもテイクアウトでも、アイスコーヒーの提供とプロモーションをすることが吉となりそうです。特に伸びているカフェラテ等は、女性客の需要が高いので、提供できる環境を整え、女性客にアプローチするのが良いでしょう。」

***1 [CREST®](#)**

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを 1 年 365 日、消費者から収集し、年間 13 万を超えるサンプル数を元に分析できる情報サービスです。外食市場規模、中食市場規模、客数を業態、セグメント別に把握可能です。世界 13 か国で実施。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/service/food.html>

■本件に関するお問い合わせ先

サカーナ・ジャパン株式会社

担当：東（あずま）さやか

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-6-5 Biz Feel 田町 2F

TEL : 03-5798-7663

Email : circanajapan.info@circana.com

■会社概要

会社名 サカーナ・ジャパン株式会社（エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更）

英名 Circana Japan Ltd.

設立年月日 2003年 4月 31日

所在地 〒108-0023 東京都港区芝浦3-6-5 Biz Feel 田町 2F

TEL (03) 5798 - 7663

資本金 80,000,000円

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

代表者 ケビン・ソー